

第 31 回日本臨床スポーツ医学会学術集会

優秀演題賞

本会では、審査員による厳正な審査の結果、下記の演題に、優秀演題賞を授与いたします。

【最優秀演題賞】

- O3-2 ラグビーの映像解析によるタックル調査 2 頭頸部外傷リスクの高い逆ヘッドタックル頻度の影響因子の抽出
川崎 隆之（順天堂大学 整形外科）

【優秀演題賞】

- O9-1 男女差による成長期腰椎疲労骨折の相違点と共通点
兼子 秀人（村上整形外科クリニック）
- O40-2 宮崎県少年野球検診における投球障害発生の危険因子についての検討
川越 秀一（宮崎大学 整形外科）
- O45-1 10年間のべ 20716 人参加のクロスカントリースキー大会の傷害調査
山本 泰雄（西岡第一病院 リハビリテーション部）
- O55-5 立ち上がり動作における側方加速度は立ち上がり課題の可否と関連する
-ロコモ検診による検討-
伯川 聡志（慶應義塾大学医学部整形外科学）
- O59-2 思春期の男女における定量的超音波法を用いた踵骨骨密度に影響する生活習慣因子の
検討
富岡 泰亮（早稲田大学大学院 スポーツ科学研究科）

【最優秀ポスター賞】

- P22-7 東京オリンピック 1964 出場選手における左室肥大と高血圧発症との関連
-50年間の追跡調査-
足利 光平（川崎市立多摩病院）